社のやる気 4社表彰

大阪のNPO選定

市のNPO法人「女性と究所」は、女性にとっていのある府内の中小企業する制度を創設し、第1企業4社を選んだ。15日式を行う。

けて「ハッピー・キャリ表彰」。8月末までに応った27社の中から、女性・育成に積極的か、非正にも昇進の機会がある域貢献しているか――な点から評価し、決定した。は、食品製造会社「マロ（吹田市）と、キャリア業を手がける「ハート・・キャリア」（大阪市中・ネイルサロンなどを運「ヒサコネイル」（同市北区）、市場調査・コンサルティング会社「アシスト」（同市西区）。いずれも、フレックスタイム制や残業ゼロなど柔軟性の高い働き方ができる仕組みを持ち、過去3年間に育児、介護休業を取得した従業員がいるという。

同研究所の金谷千慧子代表は「給料、教育、昇進などがきちんとしていて、仕事のレベルも高い中小企業は多い。求職中の人にはぜひ、こういった企業に目を向けてもらいたい」と話している。

同研究所は15日午後1時30分から、大阪市北区梅田1の大阪駅前第2ビル6階「大阪市立大学文化交流センター」で、仕事と生活のバランスについて考えるフォーラムを開催。この中で、4社の表彰や、受賞企業を交えたパネルディスカッションを行う。参加無料。申し込みは同研究所（06・6341・3516）。

朝日新聞 2010年（平成22年）10月14日

女性にとって働きやすい府内の中小企業を表彰する「ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム大阪 第1回 働きがいのある企業表彰」が15日、大阪市北区梅田1丁目の大阪市立大学文化交流センターで開かれる。NPO法人「女性と仕事研究所」（大阪市北区）と、育児・介護休業者の支援をする会社「wiw」（東京）の共催で、朝日新聞社などの後援。

表彰されるのは、食品製造業の「マロニー」（吹田市）、ネイルサロンなどを運営する「ヒサコネイル」（大阪市北区）、研修や講演の企画などをする「ハート・アンド・キャリア」（大阪市中央区）、市場調査やコンサルティングをする「アシスト」（大阪市西区）。

府内に本社がある300人以下の中小企業を対象とし、応募のあった27社から選んだ。大阪市立大大学院の柏木宏教授らが審査員となった。

フォーラムでは、4社の代表者らも参加したパネルディスカッションや、審査に参加した元資生堂経営改革室次長の山極清子・立教大大学院特任教授の講演もある。

フォーラムは午後1時半から。入場無料。申し込み、問い合わせは同研究所（06・6341・3516）へ。

（河原夏季）